

栃事研究会報



第84号 平成27年7月9日発行
栃木県公立小中学校事務職員研究協議会
編集発行人 廣田 則子

<主な内容>

- ・会長あいさつ … 1
- ・副会長あいさつ … 2
- ・栃事研修会並びに総会 … 3
- ・新加入会員紹介 … 4

栃事研HP <http://tochijiken.org/>



会長あいさつ

栃事研会長 廣田 則子

先の総会で、会長としてご承認をいただき身にあまる光栄であると同時に、岡崎前会長をはじめ歴代会長が築き上げた栃事研を引き継ぐということに、その重責を改めて痛感いたしております。まず、なにを置きましても、岡崎前会長のご尽力に心より感謝を申し上げます。

これまで、事務局長の立場で支えてまいりましたが、「とちぎの学校事務」の創造のため、「とちぎの学校事務ビジョン」と「実行策チャレンジプラン」、「研修の体系化」の構築、さらに「栃事研組織運営検討特別委員会」答申に基づいた支部の再編等々に、大変なご尽力をいただきました。

また、緊急度の高い課題への対応には強力なリーダーシップを発揮していただきました。会員を代表いたしまして、改めて感謝の意を表したいと思っております。

さて、教育再生実行会議や中教審では、教員と事務職員の役割分担の明確化などが議論されており、事務職員が「専門性を有するスタッフ、職員」として期待されていることがうかがわれます。

また、文部科学省が進めている「地域とともにある学校づくり」を目指す上で、共同実施の果たす役割、期待度も大きいものがあります。

これら期待に応えるためには、「とちぎの学校事務ビジョンと実行策」を確実に推進し、発展させ成長させていかなければなりません。そのためにも、今後の展開をしっかりと見極め、会員の皆様はもちろん各支部をはじめ、関係諸機関・関係諸団体と連携しながら、全力で取り組んでいきたいと存じます。そして、子ども達の未来のために、会員の立場に立って「信頼」「学び」「コミュニケーション」を行動指針として栃事研を運営してまいります。

今後とも、皆様方からの変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



退任にあたって



前会長 岡崎 信二

この度、平成27年5月29日総会をもって会長職を退任いたしました。各地区、各支部、会員の皆様におかれましては、在任中、多大なるご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。また、私を支えていただきました役員の皆様、本当にありがとうございました。皆様のおかげで栃事研の諸活動を円滑に実施することができました。心よりお礼申し上げます。

さて、今まさに変革の時代を迎えました。子どもの生きる力の醸成には様々な人との関わり、つながりが必要です。地域とともにある学校とその実現に向けたチーム学校構想は確実に学校現場に反映されてきています。小中一貫教育の制度化や授業革新など子どもを取り巻く様々な課題を解決していくための施策が実現に向け具体化されつつあります。その中で、私たち事務職員は、本質：変わらないものを十分に踏まえながら、変化する価値観、新たな価値観へ対応していくことが重要です。それには学校経営に深く参画し、質の高い学校事

務を展開していくことが求められます。このような状況の中、栃事研は新たなスタートを切りました。これまでの成果と課題をしっかりと分析し、これからの学校事務、事務職員のあり方を追究していただきたいと思ひます。事務職員については、様々な場でその役割や職名などについて議論されています。注目されていることは、すなわち「応え」が求められることとなります。役員の皆様には、ぜひ私事を押さえ、これからの事務職員に本当に必要なものは何か、とちぎ全体を良くすることを考え、議論し、行動して欲しいと思ひます。今後難しい判断をしなければならぬ場面もくると思ひますが、「チームとちぎ」で乗り切って欲しいと思ひます。がんばってください。

各地区、各支部、会員の皆様そして栃事研の役員の皆様のご健康とますますの発展を祈念申し上げ退任の言葉とさせていただきます。長い間お世話になりました。

新副会長 茂木町立茂木中学校 櫻井 嘉昌

この度、平成27年度総会におきまして、副会長に選出していただきました。以前に研修部員として、また理事として、何年か栃事研と関わり、大変お世話になりました。今度、執行部の一員として関わることになり自分なりに何かの役に立てるよう、努力いたす所存であります。栃事研の掲げている「組織間の連携」をさらに深めていくことや、「研修の体系化」の推進に、会員の皆様と一歩ずつ進んで参りたいと思ひますので皆様のご指導とご協力をよろしくお願ひいたします。

前副会長 日光市立大沢中学校 大島 文男

平成27年度の総会をもちまして、副会長を退任することになりました。1年間という短い期間でしたが、栃事研役員・事務局の皆様、会員の皆様には大変お世話になりました。もとより力量不足故、皆様のお役に立てるような仕事は満足にできませんでしたが、私にとっては密度の濃い、大変貴重な経験をさせていただきました。それまでは、栃事研の諸事業の計画・運営という部分に触れることはあまりありませんでしたが、事業の実施に至るまでには多くの時間と労力が費やされ、会員の皆様への想いの上に、きめ細かく企画や準備がされているということを感じることができた1年でした。

申し上げるまでもなく、栃事研の諸事業は、「とちぎ学校事務ビジョン」に基づき、意図的・継続的に展開されています。今後、ビジョン達成に向けて、会員のみなさまの声に寄り添い、一つ一つ積み重ねながら課題を解決していただけるよう御期待申し上げます。

これからは、一会員として活動の活性化につながるような環境を作っていくことに、微力ですが努めていきたいと思ひます。今後の栃事研のますますの御隆盛と会員の皆様の御活躍をお祈りし、退任のあいさつとさせていただきます。大変お世話になりました。

平成27年度栃事研

総会並びに研修会

平成27年5月29日(金)、平成27年度栃事研総会並びに研修会が宇都宮市文化会館小ホールにて開催されました。開会式には県教委をはじめ多くのご来賓の皆様に出席を賜りました。

総会では、昨年度の事業報告、決算報告、慶弔会規定改正案及び本年度の事業計画、予算案についてご審議いただき、つつがなく承認されました。役員改選では、岡崎会長が退任され、後任として廣田会長が就任しました。

研修会では、昨年度末に会員へ配布された共同実施パンフレットについて、ビジョン推進チームより説明がありました。これらを参考にそれぞれの市町の実態に合った学校事務の組織化を進めて欲しいと述べられました。次に、「研修の体系化」リーフレットについて、研修部より作成のねらいや活用方法につ



いて説明がありました。研修の体系化では、研修、実践、成果と課題の検証、そして研修を繰り返すことでマネジメント能力が確実に身につくと考えているため、会員の皆様には積極的に研修に参加して質の高い実践へと取り組んで欲しいと説明がありました。



また、平成28年11月に行われる第48回関プロ長野大会分科会提案概要について、研究部より説明がありました。提案は、「とちぎ学校事務ビジョン」実現のための3つの課題の1つである「学校経営参画」を中心に行います。とちぎの学校事務職員の学校経営参画について、平成24年度からの研究大会アンケート結果等を分析し、とちぎの学校事務職員における現状と課題をもとに、とちぎの目指す学校経営参画とその実現に向けた具体策、これからのとちぎの学校事務職員の在り方について発表をする予定です。具体的な実践の部分はまだ研究段階のため、今後の研究成果に期待して欲しい、とのことでした。

続いて行われた講演では、全国公立小中学校事務職員研究会 会長 鳥本安博 氏より「学校事務の現状と課題」と題したご講話をいただきました。

平成25年の中教審答申以降の国の教育改革等の流れの中で、事務職員に深く関係している項目について順を追ってわかりやすくご説明いただき、これからチーム学校の中で事務職員がどのように位置づけられ注目されているのかを理解することができました。

また、共同実施についても全事研が取り組んでいる内容の説明がありました。

最後に、地域とともにある学校づくりに求められる学校事務職員の役割についてお話しいたいただき、研修は終了しました。

新加入会員紹介

◆4月から宇都宮で一番の大規模小学校に着任しました。児童数の多さに驚きながらも、その分の多くの子どもたちや先生方の笑い声があふれる学校で、日々元気をもらい頑張っています。

宇都宮市立姿川第一小学校

藤原 祥子 (ふじわら さちこ)

◆事務職員の先輩方に支えていただき、なんとか日々を過ごすことができています。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

宇都宮市立篠井小学校

笹原 真実 (ささはら まみ)

◆競走馬でいうとサイレンスズバカに憧れます。後続に大差をつけて勝つレースぶりに魅了されます。魅せられるような仕事をできるような日々精進します。

宇都宮市立陽南中学校

真山 雄也 (まやま ゆうや)

◆4月から約2ヶ月経ちました。まだまだ覚えることが多くで大変ですが、笑顔で頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

栃木市立家中小学校

田村 創太郎 (たむら そうたろう)

◆右も左も分かりませんが、周りの学校の先生方のご支援で日々の仕事に取り組んでいます。まだまだご迷惑ご心配おかけしますが、よろしくお願いいたします。

佐野市立下彦間小学校

松本 明恵 (まつもと あきえ)

◆周りの事務職員の皆様に助けをいただきとても感謝しております。いち早く業務を覚え正確、迅速に校務をこなしていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

鹿沼市立加蘇中学校

古澤 寛 (ふるさわ ひろし)

◆先輩方に助けていただきながら、仕事を覚える日々です。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

小山市立中小学校

成滝 修一 (なるたき しゅういち)

◆皆様のお力をお借りしながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

栃木市立寺尾小学校

金澤 有紀 (かなざわ ゆき)

◆出身は宮城ですが縁あって栃木で働くことになりました。学校を卒業した後、数年の紆余曲折を経て現在に至ります。どうぞよろしくお願いいたします。

小山市立小山城南中学校

竹浪 智里 (たけなみ ちさと)



◆4月から多くの事務職員の先輩方や周囲の先生方に助けられて2ヶ月乗り越えることができました。早く一人立ちできるように精一杯取り組んで参ります。

宇都宮市立田原小学校

大塚 優実湖 (おおつか ゆみこ)

◆今年度から石川小学校で主事を務めさせていただいております。

早く仕事を覚えられるよう鋭意努力しますので、よろしくお願いいたします。

鹿沼市立石川小学校

富士川 栞 (ふじかわ しおり)

◆先生方、保護者の皆さんに信頼される事務職員になりたいです。

そのために色々な方のご協力をいただきながら少しずつ成長していきたいと思っております。

宇都宮市立瑞穂野南小学校

青木 絵美子 (あおき えみこ)

◆今年度から日光市立三依中学校で勤務させていただきます。スポーツと食べるのが好きです。わからないことだらけですが、よろしくお願いいたします。

日光市立三依中学校

山川 瑞姫 (やまかわ みずき)

◆初めてのことばかりで不安でしたが、近隣の事務の先生方に支えられ、仕事できています。これからもがんばりたいと思っております。よろしくお願い致します。

佐野市立葛生南小学校

岩出 典子 (いわで のりこ)

◆わたしは1月に栃木県に引っ越してきました。同期の皆さんや地区の先輩方に支えられて何とか頑張れています。これから長い道のり、いろいろなことがあると思っておりますが、ひとつひとつ乗り越えていきたいと思っております。

真岡市立山前小学校

五十嵐沙恵 (いからし さえ)

◆初めまして。3月に鹿沼高校を卒業し、4月から野口小学校勤務となりました。佐藤愛実です。愛が実ると書いて「なるみ」と読みます。至らない点ばかりですが、これからどうぞよろしくお願い致します。

日光市立野口小学校

佐藤 愛実 (さとう なるみ)

◆今年度から新規採用されました、三田と申します。より良い学校事務として学校そして栃事研に貢献できるように頑張ります。よろしくお願い致します。

栃木市立静和小学校

三田 千鶴 (みた ちづる)

◆私は旭中学校で事務長の元、日々学びつつ何とか業務をこなしています。一人前の事務職員目指して奮励努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

宇都宮市立旭中学校

野口 徹人 (のぐち あきひと)

◆事務職員になり、多くの方にお世話になってここまで過ごしていただきました。たくさんの迷惑をかけ、そのたびに自分もいつか周りの先輩方のように誰かを支えられる事務職員になりたいと思っております。

小山市立小山第三中学校

栃木 亮馬 (とちぎ りょうま)

◆出身は高根沢町の阿久津中学校です。栃木県の学校教育に携われることを大変嬉しく思っております。先輩職員の皆様、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

宇都宮市立星が丘中学校

檜原 正行 (ひばら まさゆき)

栃事研からのお知らせ

◎全国事務研究大会

平成27年8月5日(水)～7日(金) 熊本県熊本市

◎リーダー研修 平成27年8月11日(火)

◎交流事業球技大会(ソフトバレーボール)

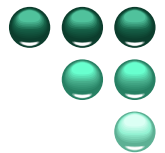
平成27年8月18日(火) 下野市立祇園小学校

◎ステージⅢ研修 平成27年10月2日(金)

◎栃木県公立小中学校事務研究大会

平成27年12月4日(金) 栃木県教育会館

◎栃事研セミナー 平成28年1月15日(金)



募集中



ただいま広報部では、会員の活用できる事務処理プログラムなどのデータを募集しています。一つのプログラムが多くの方を支援することになりますので、皆様のご協力をお願いします。

ご提供いただける場合は、hp@tochijiken.org まで送信してください。

ご不明な点は、広報部長(埼玉小学校 高野)までお問い合わせください。